

東武鉄道株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、東武鉄道株式会社（以下「本法人」）が発行する第 132 回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022 年 6 月 2 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の用途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、新型車両導入・太陽光発電システム設置（一部リファイナンスを含む）に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン」に基づいた「グリーンボンド・フレームワーク」を策定し、その適合性について、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、セカンドオピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上